

不動産使用証明願の添付書類

(作成上の注意)

- 1 証明願は2部、添付書類は各1部作成すること。
- 2 記載にあたっては、不動産登記簿に記載された物件の表示と同一にすること。
(例：「番地」と「番」の違い。省略型（「町」○丁目○番地）を「町○ー○」とするのは不可)

(添付書類)

- (1) 不動産登記簿謄本（原本又は写し）（新築の建物は表示登記したもの）
- (2) 基本財産編入及び定款変更誓約書（既に基本財産となっている場合は不要）

例（建物の場合）

令和 年 月 日
枚方市長様
社会福祉法人〇〇会 理事長〇〇〇〇
基本財産編入及び定款変更誓約書
標記について、本法人が今回証明を申請する下記の不動産については、 登記手続き完了後、これを基本財産に編入し、これにかかる定款変更手続き を行うことを誓約します。
記
(証明を受けようとする不動産) 所在地、床面積等（登記簿謄本どおり記載）

- (3) 担保提供説明書（当該不動産が担保に供されている場合。但し、独立行政法人福祉医療機構（独立行政法人福祉医療機構との協調融資を含む。）及び大阪府社会福祉協議会からの借入に伴う担保提供は除く。）
- (4) ア（建設又は購入の場合）当該不動産建設又は購入に係る収支計算書
イ（贈与される場合）当該不動産の贈与契約書及び印鑑登録証明書（原本又は写し）
- (5) ア（購入の場合）当該不動産の売買契約書、代金受領書及び建物引渡書（写し）
イ（建設の場合）当該不動産の建物建設請負契約書、設計監理契約書、代金受領書
及び建物引渡書（写し）
ウ（賃借権等を設定する場合）当該土地の賃借契約書又は地上権設定契約書（写し）
- (6) 代金の支払いが完了していないときは、代金支払確約書を添付すること。